

■常設展示室4 工芸

テーマ展示 資料からみる竹工芸

絵画の周辺には、デッサンや下描き、参考写真などさまざまな関連資料が存在します。同様に、竹工芸の作品にも、試作品や設置イメージ図などが存在し、美術館では作品と一緒に保管をしています。本展では、完成作とともに、それらの資料を紹介します。

生野祥雲斎《川（花器を兼ねたモビール）》は、かつて丸の内ホテルに飾られていました。これはホテルの内装デザインを担った、パトリシア・ケラー氏（インテリアデザイナー）の意向によるものです。今回は、そのイメージ図、さらに作品設置後の写真を紹介します。

その他、海外向けの輸出用竹製品の見本としてつくられた《手付果物籃》（試作品）や、水面を表現した作品《波紋》のパーツの試作品を紹介します。これらの資料からは、作品が完成するまでの作家の試行錯誤が伝わってきます。

竹工芸の名品とともに、その関連資料からみえてくる制作過程や完成後の設置状況まで、その作品がたどってきた歴史をお楽しみください。

No.	作 者	作 品 名	制作年	寸法 (cm)	素材・技法	備考
1	しょうのしょうんさい 生野祥雲斎	くじゃくもんもりかご 孔雀紋盛籃	1956 (昭和31) 年	高42.0 径35.0	竹、籐	安東孝洋氏寄贈
2	生野祥雲斎	くじゃくもんもりかご しさく 孔雀紋盛籃（試作）				生野徳三氏寄贈
3	生野祥雲斎	てつきくだものかご 手付果物籃	1956（昭和31）年頃	20.7×34.5	竹	
4	生野祥雲斎	てつきくだものかご しさく 手付果物籃（試作）				生野徳三氏寄贈
5	しょうのとくぞう 生野徳三	しらたけ かご はん 白竹の籠 帆	2024 (令和6) 年	39.0×186.0×4.5	竹、木	
6	生野祥雲斎	かわ かき か 川（花器を兼ねたモビール）	1962（昭和37）年	高42.0 径35.0	竹、籐	
7	生野祥雲斎	はもん 波紋	1961 (昭和36) 年	78.0×138.8×7.4	竹、ガラス繊維、木	生野徳三氏寄贈
8	生野祥雲斎	はもん しさく 波紋（試作）				生野徳三氏寄贈